

報道関係者各位
プレスリリース



2020年6月23日

会社名 パスロジ株式会社

代表者名 代表取締役社長 小川秀治

(TOKYO PRO Market・コード 4426)

不正アクセスや PC の盗難・紛失による情報漏洩・喪失を防止！
テレワークを安全・手軽に利用するためのソリューション
「X3Secure for RDP」2020年6月22日(月)よりサービス開始

パスロジ株式会社（本社：東京都千代田区神田小川町 3-26-8、代表取締役社長：小川秀治、以下パスロジ）は、リモートデスクトップサービスを手軽に、安心して利用するためのサブスクリプション型統合セキュリティ・ソリューション「X3Secure for RDP（トリプルセキュア・フォー・アールディーピー）」を、2020年6月22日（月）よりサービス開始いたしました。



●X3Secure for RDP 公式サイト URL：<https://x3secure.com/>

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、企業においてはオフィス以外で業務を行う「テレワーク」の導入が急速に進みました。しかし、その一方で、オフィスの PC への不正アクセスを試みる動きも増加しており、警視庁はサイバー犯罪の危険性が高まっているとして注意を呼びかけています。

このような状況を受けて、セキュリティソフト開発・販売のパスロジは、リモートデスクトップの利用者に向けて、高度な二要素・二経路認証を手軽に導入することができるサブスクリプション型・統合セキュリティサービス「X3Secure for RDP」を開発、サービスを開始いたしました。

■「X3Secure for RDP」の概要

「Microsoft Windows 10」のリモートデスクトップ機能を利用する時に懸念される、外部からの不正アクセスを「二要素・二経路認証」で完全にシャットアウトします。

導入は、リモート先の PC とスマートフォンにアプリケーションをインストールして設定するだけ。

専用のサーバーや特別なネットワークの構築は必要ありません。インターネット環境とスマートフォンさえあれば、簡単に導入可能。機密情報を持ち歩かずに、テレワークを行う中小企業や個人の事業者に最適のソリューションです。

費用はサブスクリプション方式で、月額 300 円（税別）。

また、利用開始から次の月末までは無料でご利用いただけます。

■ 「X3Secure for RDP」を構成する3つのセキュリティ技術

【その1】パスワードは1時間ごとに自動生成

リモート先の PC が求めるパスワードを、X3Secure for RDP システムが自動的に生成し、ユーザーの手元のスマホアプリ「PassClip」に表示します。生成は1時間ごとに行われるので、リアルタイムに監視されていない限り、破られることはありません。

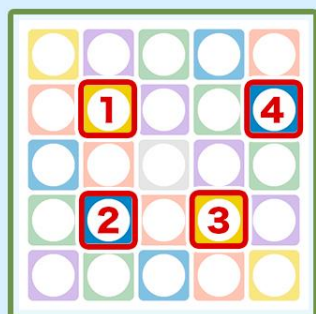
【その2】パスワードは「ビンゴ型表示」(図1参照)

パスワードは、手元のスマホアプリに、タテ5個、横5個に並んだビンゴカードのような25個のマス目の中に表示されます。ここからユーザーがあらかじめ設定しておいた「パターン」に沿って、毎回のパスワードを読み解き入力します。もし、パスワード表示画面を他人に見られたとしても、パターンを知られていなければ、パスワードを知られることはありません。

図1：ビンゴ型の表示からパスワードを読み解くしくみ

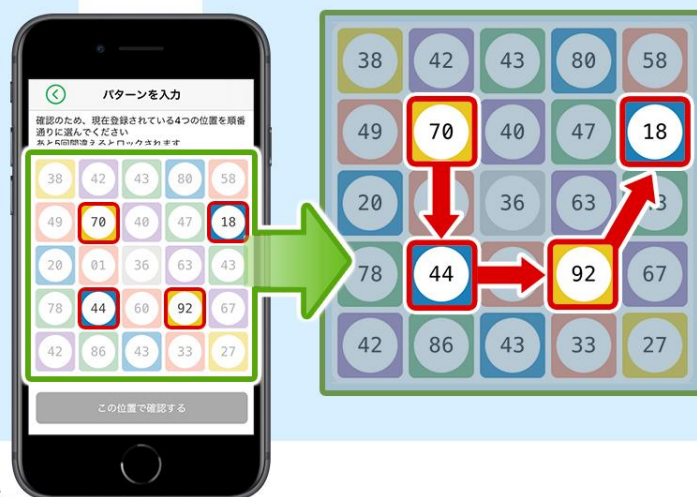
1

25個のマス目の中から、4ヶ所のマスの位置と順番を「パターン」として決めておきます。



2

スマホアプリに表示された数字をパターンに沿ってつなげることでパスワードが完成します。下の例では「70449218」がパスワードとなります。



※パターンは、ユーザーが自由に決めることができます。

【その3】ユーザーが許可したタイミングのみログイン可能（図2参照）

ユーザーはログインする時にスマホアプリを起動します。その時にスマホアプリとリモート先のPCがX3Secureサーバーを経由して通信します。この通信が行われてから60秒間だけ、リモート先のPCへのログインが可能となります。この通信経路と、手元のPCとリモート先PCで行われる通信経路は別経路となるので、二経路認証が成立します。

図2：別経路でログインを許可するしくみ



これらの3つの技術により、本来のユーザー以外が不正にアクセスすることは理論上不可能です。また、「推測されやすい単語や数字を使ったパスワード」や「パスワード使いまわし」のリスクから解放されると共に、パスワードそのものを覚える必要もなくなります。

■想定するターゲット層

- ・テレワークのセキュリティ対策に悩む中小企業・個人事業主
- ・リモートデスクトップとスマホの業務利用は進んでいるが、セキュリティ対策コストが高い企業
- ・情報漏洩やPC紛失などへのリスク対策を考える個人のWindows PCユーザー

■今後の展開

このたびの日本国内でのサービスを皮切りに、同様のニーズが高まる海外に向けて、サービス開始の準備を進めています。グローバル市場における10,000ユーザー獲得を目指します。

■パスロジ株式会社について

パスロジ株式会社は2000年の設立より、IT社会において日常的に行われる「ログイン」、「サインイン」といった作業「本人認証」について研究開発を行っているベンチャー企業です。日本において31件、世界各国では合計97件の特許を取得しております。(2020年6月時点)

主力製品の「PassLogic (パスロジック)」は、主にリモートワークに利用される認証セキュリティシステムです。その「専用のデバイスを使わないワンタイムパスワード」という独特な機能は、安全性と可用性に優れ、導入・運用コストを抑える特徴を持ち、政府機関や、規模を問わず多くの企業に採用されています。新型コロナウイルス感染症対策によるテレワーク導入拡大にも迅速に対応し、2020年3月にはユーザー数123万件を突破いたしました。

●パスロジ会社案内ページ：<https://www.passlogy.com/corporate/>

【パスロジ株式会社 概要】

社名	: パスロジ株式会社 (Passlogy Co., Ltd.)
代表取締役社長	: 小川 秀治
設立	: 2000年2月24日
資本金	: 1億円
上場区分	: 東京証券取引所 TOKYO PRO Market (証券コード4426)
所在地	: 東京都千代田区神田小川町3-26-8 ユニゾ神田小川町三丁目ビル
業務内容	: セキュリティソフトウェア開発販売
Webサイト	: https://www.passlogy.com/
主要製品	: PassLogic、PassClip

【報道関係者からのお問い合わせ先】

パスロジ株式会社 担当：黛
TEL : 03-5283-2263 E-Mail : passlogic@passlogy.com

※このリリースに記載の内容は、発表当時の情報です。予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている商品名、会社名は、各社の商標または登録商標です。